

目次

教えて先輩! ● 興味のあることを突き詰めていったら
地域に住むということ

特集 ● にいがたへのU・Iターンを強力サポート 首都圏の相談窓口を活用しよう!

～お子様が帰省された際に親子で将来を話し合ってみてください～

教えて先輩!
vol.47

興味のあることを突き詰めていったら

漠然と環境に 興味がありました

高校在学中に環境問題に興味を持ちました。ちょうど京都議定書が発表されたところで、漠然と環境に関する興味が湧いてきたのを思い出します。四日市市の大学を選んだ動機のひとつは、公害が有名だったこともあって、環境に関して最先端の学びが得られると思ったからです。大学を卒業後、四日市大学の先生の勧めで、武蔵工業大学の大学院で環境情報学を学びました。学んできたことを仕事に活かしたい気持ちは常にありましたが、環境を仕事にするのは、本当に狭き門です。環境系の職に就くのは難しいと考えていたところ、佐渡にある「伝統文化と環境福祉の専門学校」の校長を紹介され、同じ佐渡出身ということもあり、希望する環境分野の仕事に就くことが出来ました。

夢や希望をつかむために

私が、武蔵工業大学の大学院に進んだのも、先生からの紹介があったから。その縁で、希望する仕事を手にすることができました。若い人に限らないと思いますが、アンテナを張って、自分の考えや思いを伝えることを大切にしてほしいと思います。その縁で生まれたチャンスを活かしてほしいです。いつかは帰らなければならないと思っていた地元で、望んだ道に就職というカタチで戻れたのも出会いがあったからだと思っています。一度、島外、県外に出てしまうと戻りに躊躇してしまいますが、戻ってきたら地元の人



は皆味方になってくれると思うので、心配しないで大丈夫ですよ。



後藤 唯さん (29歳)
伝統文化と環境福祉の専門学校 講師
URL: <http://www.sado-nsg.com/>



佐渡市出身。高校在学中に環境問題に興味を持ち、三重県の四日市大学へ進学・卒業後、武蔵工業大学(現・東京都市大学)の大学院へ進学。環境情報学を学び、その縁で「伝統文化と環境福祉の専門学校」へ就職。現在は自然環境保全学科の講師として基礎生態学を教えている。

教えて先輩!
vol.48

地域に住むということ

自然の中で考えたこと

父の仕事の関係で、数年間海外で生活しました。スリランカの日本人学校での経験が大きかったのか海外に興味を持ち、外語大学に進学。専攻はインド・パキスタン学を学びました。学生時代にインドやアフリカでNGO活動などを経験。その時に出会ったインド人女性の生き方に感銘を受けました。その女性は女性の地位向上を世界に訴える活動を行っていました。大学卒業後、外資系の企業に勤めました。以前から自然学校の活動に興味があり、働きながら週末は森林インストラクター資格取得のための講座に受講生として通っていました。毎月通うにつれて、自然学校の仕事に興味を持ち、3年後の27歳の時に長野市のNPO法人やまぼうし自然学校での活動を始めました。

この地域で生活して

夫とは、学生時代に児童館の活動を通じ

て出会いました。夫も私もボランティアスタッフとして児童館のお兄さん、お姉さんという立場で子どもたちと接していました。

知り合ったのは随分前になりますが、お互いが結婚を意識するようになり、夫が教員として、村上市に赴任が決まったことで、結婚とともに村上市で生活を始めました。

東京出身ということもあり、あまり隣近所との付き合いを積極的に行ってこなかったのが、村上市で地域の方との繋がりが生まれたように思います。

朝の挨拶に始まり、地域の困り事を話したり、地域活動に参加することで、自分がこの地域の人にゆっくりとなっていくことに、新鮮さを

感じて日々過ごしています。

将来的に、自然学校や児童館での経験を活かして、子どもたちが表現を通して自ら育つ、実践の場をつくりたいと考えています。実際に居場所をつくるには、まだまだ地域のことも知らなければならないと思っていますが、自分自身に出来ることで地域と繋がって行きたいと思っています。



太田 明子さん (39歳)
NPO法人やまぼうし自然学校 理事
URL: <http://yamaboushi.org>



東京都世田谷区生まれ。小学1年生の時に父の仕事の関係でスリランカのコンボへ。小学4年まで海外で生活以降は、日本で生活。大学時代にインドやアフリカの地を訪れる。卒業後、外資系の会社に3年勤務した後、長野市のNPO法人のスタッフとして活動を始める。2年前に結婚し、村上市へ。現在は村上市内でさまざまな地域活動に携わっている。

にいがたへのU・ターンを強力サポート 首都圏の相談窓口を活用しよう!

新潟に戻りたい。新潟に住んでみたい。こう思ったとき、どうやって情報を集めますか? インターネットから多くの情報を得られるようになりましたが、相談窓口でヒトからヒトへ伝えられる情報、対話によって得られる安心感は貴重です。今回は、県が東京・表参道の新潟県アンテナショップ「ネスパス」に設置している2つのU・ターン相談窓口と、この窓口を活用してU・ターンした方々を紹介します。

ネスパスって?

新潟県産品の販売・イベント、観光情報、U・ターン情報など、東京にいながら新潟を感じることができる場所です。まずは、足を運んでみませんか。

表参道・新潟館「ネスパス」の相談窓口

2つの相談窓口が協力して、「仕事」と「暮らし」の両面から新潟へのU・ターンをサポートします。

にいがた暮らし相談窓口

新潟へのU・ターンに関する疑問・不安について、関係機関と連携してサポート!

1 にいがた暮らし全般に関する情報を提供します!

住まい、仕事、農林水産業、住生活環境などの情報を提供します。

2 ご希望の市町村や団体をコーディネートします!

新潟で体験したいこと、行ってみたい・暮らしてみたいところなど、ご相談ください。

3 市町村や県の支援策を紹介します!

県内へU・ターンされる方への支援策(住宅・子育てなど)を紹介しします。

TEL 03-3479-1415 FAX 03-5771-7714

詳しくは

にいがたUターン情報センター

新潟への就職情報源として、U・ターン就職をサポート! U・ターン就職に関することなら何でもご相談ください!

1 専門スタッフがマンツーマンでサポートします!

県内の就職事情に詳しい専門スタッフが、就職活動をお手伝いします。

2 新潟県内の最新の求人情報を紹介します!

県内ハローワークと同じ求人検索端末を設置しています。

3 新潟県内の企業情報が満載!

企業案内パンフレットや県内各地の企業ガイドブックを取りそろえています。

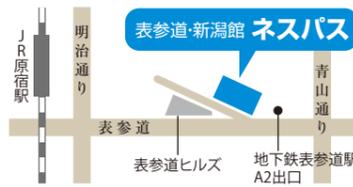
TEL 03-5771-7713 FAX 03-5771-7714

詳しくは

私たちがU・ターンをサポートします!

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-11-7
表参道・新潟館ネスバス2階
開設時間 / 10:30~18:30
休業日 / 火曜日・祝日・年末年始

JR山手線原宿駅より徒歩10分
東京メトロ表参道駅A2出口より徒歩1分



利用した窓口
にいがた暮らし相談窓口



地域の知恵を受け継ぎ、暮らしていきたい

十日町市地域おこし協力隊
吉川 裕子さん

柏崎市出身。東京都内の大学に進学後、就職。地域やヒトに関わることがしたいとの思いから、十日町市地域おこし協力隊として新潟県へU・ターン。松代中部地区の地域活動団体「松代おやっこ村」に参加。
「松代おやっこ村」ブログ <http://matsudai-oyakkomura.blogspot.jp/>

新潟への思いを抱えた東京生活

新潟が大好き。でも、戻って自分に何ができる?

そんな思いで東京生活をおくるなか、陶芸を学びたくて通信制の芸術学部へ。写真の講座で、被写体にインタビューしてから撮影したのですが、そのヒトの背景を知ること、触れ合うことが面白くなり、地域に関わりたくなりました。私にできることは少ないかも。でも、まずは地域にはいってみようと思いました。



新潟恋しさによく利用していたネスパスで、窓口が開催するセミナーを知りました。セミナーでは、市町村の方に、地域に関わる仕事の相談ができました。やはり、ネットでは得られない情報があります。地域おこし協力隊を知ったのもこの時でした。この後も、情報が届くようになり、自分にあったU・ターンのカタチを見つけることができました。

にいがた暮らしセミナーの情報は、裏面をチェック!

ヒトを知って、おもしろい!

今は、十日町市の地域おこし協力隊員として、松代中部地区の地域活動団体「松代おやっこ村」の皆さんと、地域を元気にする活動をしています。「おやっこ」はこの地区の方言で「親戚」という意味。都市の方々と、親戚のような関係づくりを目指して、田舎体験などを受け入れています。私も、地区の行事、落ち葉拾いや草刈り、直売所の運営などに参加し、そこで感じたことを「松代おやっこ村」のブログで発信しています。住まいは受入地区が

用意してくれ、冬には除雪を手伝っていただき、畑でとれる野菜を分けてもらうことも多いです。最近、自分でも畑をはじめたのですが、畑にいと近所の皆さんが色々教えてくださいました。仲良くなったおじさんと、釣りに行ったりもします。

ここで生活するうちに、住んでいるヒトがおもしろいと思うようになりました。道をきれいにする。枝打ちをする。玄関先ではゼンマイを揉んでいる。この地区のヒトたちは、自分たちで生活をつくり、守っています。まずは、地区の方々と仲良くなり、認めてもらうのが目標です。そして、皆さんの生活の知恵を受け継ぎ、ここで暮らしていければと思います。

利用した窓口
にいがた暮らし相談窓口



佐渡は、やりたいことでいっぱい!

佐渡農業協同組合
本田 虹子さん

佐渡市出身。神奈川県内の大学へ進学・卒業後、東京都内で就職。何もなかった佐渡には何でもありと気づき、U・ターン。温泉や古建築・古道具を愛し、温泉ソムリエと古民家鑑定士でもある。
JA佐渡 <http://www.ja-sado-niigata.or.jp/>

佐渡には何でもある。

U・ターンを意識したのは、勤務先の契約期間が終わり、次の生き方を考えたときです。自分が好きなこと、やりたいことを書き出してみました。温泉、海や山、おいしい食べ物、古美術や古建築・古道具。なんだ、好きなもの全てが佐渡にある。昔は何もなかった佐渡には、何でもあると気づき、地元のJAに就職を決めてのU・ターンとなりました。

佐渡暮らしの魅力

首都圏での生活は、趣味は楽しめていたが、季節を感じる事がなく、どこか不自然さを感じていました。佐渡では、窓の外の花や緑を見ながら朝の支度をし、景色や空気が

ら季節を感じ、食べ物は新鮮さと旬を味わえる。仕事帰りの星空は見事ですし、電灯がなくても、月明かりが玄関を開ける手元を照らす。佐渡では小さな幸せを積み重ねていけます。

そして、憧れの古民家暮らし! 温泉が大好きなのですが、名湯には歴史ある木造建造物が付き物で、自然と懐古趣味に。佐渡では、趣のある古民家が手の届く価格で借りられました。畑と竹林付きの築100年の佐渡の伝統的な農家の造りで、玄関だけでも前のアパート位の広さです。近くに住む実家の両親や兄が来て、家族



との時間も増えました。

U・ターン後は郷土愛も深まりました。首都圏にいた10年前に比べ、佐渡はより魅力的になり盛り上がりを感じます。移住者の方も活躍されていますし、私も地元のものとして、何か

やりたい・できることはないかという気持ちになりました。佐渡の魅力の発信、佐渡に息づく伝統芸能へのチャレンジ、老後は古民家で温泉宿もいいですね。離島ならではの楽しみが豊富です。ここは、やりたいことでいっぱい!

U・ターンの先輩との交流イベントは、裏面の「にいがたライフスタイルカフェ」をチェック!

にいがた暮らし相談窓口を活用しました!

佐渡へのU・ターン、仕事や将来の不安がありました。そんななか、佐渡の情報を求めて訪れたネスバスで相談窓口に登録。新潟へU・ターンした先輩との交流会の案内がありました。そこで、「不安があるのは、どこにいても同じ」という先輩の言葉をもらい、まさにそうだと気づいたんです。U・ターンの先輩のパワーを感じましたし、背中を押してもらいました。

利用した窓口
にいがたUターン情報センター



地域にとけ込み、ふるさとで生き続ける

広告デザイナー
恩田 富太さん

長岡市出身。10年間の東京生活から長岡へU・ターン後、広告代理店勤務を経て、広告デザイナーとして独立。市民活動「郷土の偉人 長谷川泰を語る会」、「千桜塾(若者向けの郷土史講座)」に参加。
長谷川泰と新組地区 <http://blog.canpan.info/taisensei/>

「峠」との出会いが、故郷への思いを強くする

長男だから。やや諦めがちに長岡への帰郷を決めたときのことです。気まぐれに手に取った司馬遼太郎の『峠』には、江戸や西国への遊学を経て、長岡に戻り活躍した河井継之助のイキイキとした姿が、男心にも共感しましたし、ふるさとへの関心が芽生えました。後に郷土史の市民活動を行う原点でもあります。

長岡郷土史の価値を伝えていきたい

帰郷した年に中越大地震で自宅が半壊。決意の帰郷でしたが、後悔する気持ちもありました。そんななか、心の支えだった妻との遠距離恋愛を乗り越え、帰郷5年後に結婚。当時、

地元では郷土の偉人「長谷川泰」の伝記漫画作りが企画されていました。

妻はいわゆる「歴女」で、自費出版で歴史マンガを描いていましたし、僕はデザインのスキルや出版の知識がありましたので、夫婦でこの企画にかかわることになりました。関東から移住した妻が、地元にとけ込むきっかけにもなりました。長谷川泰は、帰郷の際に共感したあの河井継之助を師と仰ぐ人物だったので、取材にも気合いが入りました。結婚、それと同時に始まったマンガづくりで、ふるさとへの関心を再び取り戻したのです。

地域のコミュニティを「しがらみ」と嫌うのではなく、自分と家族を助けてくれるものだと

考えることで、ふるさとで生き続けることに積極的になりました。

今はふるさとの先人たちの生き様に学ぶ郷土史講座「千桜塾」の塾長を務めるなど、先輩方に混じって長岡郷土史の市民活動を続けています。ふるさと自慢は若者が地元で働き、生きるモチベーションになり得ます。「米百俵の精神」に代表される濃密な長岡郷土史の価値を呼びかけていきたいと思っています。



にいがたUターン情報センターを活用しました!

広告デザインの仕事を長岡で続けるのは難しいだろうと諦めていたのですが、U・ターン情報センターに登録したら、いろんな情報が送られてくるようになったんです。その中にあった長岡の広告代理店に再就職を決めての帰郷となりました。帰郷の一番の不安は仕事でしたので、東京にいながらサポートを受けられる環境はありがたかったです。

首都圏以外にも、U・ターンをサポートする窓口があります。

まだまだあります!

相談窓口

- | | | |
|--|--|---|
| <p>転職・暮らし</p> <p>●新潟県U・ターンコンシェルジュ (株) パソナ(県受託) ☎025-226-7075
転職のエキスパートが、仕事・暮らしの両面からU・ターンをサポート。直接東京などに出向いて、ご希望をお聞きします!</p> | <p>農業</p> <p>●新潟県青年農業者等育成センター (公社) 新潟県農林公社 ☎ 025-281-3480</p> | <p>看護</p> <p>●新潟県ナースセンター (公社) 新潟県看護協会 ☎ 025-233-6011</p> |
| <p>林業</p> <p>●新潟県林業労働力確保支援センター (公社) 新潟県農林公社 ☎ 025-285-7711</p> | <p>起業</p> <p>●(公財) にいがた産業創造機構 創業・経営革新チーム ☎ 025-246-0051</p> | <p>住まい</p> <p>●(公社) 新潟県宅地建物取引業協会 ☎ 025-247-1177
●(公社) 全日本不動産協会新潟県本部 ☎ 025-385-7719</p> |
| <p>漁業</p> <p>●新潟県漁業就業者確保育成センター 新潟県漁業協同組合連合会 ☎ 025-243-3681</p> | | |

ポータルサイト「niigET」では、U・ターンに関する多くの情報を提供しています。 [アクセス](#) [ニイゲット](#)

イベント情報

首都圏のにいがた暮らしイベント情報をお知らせします！



にいがた ライフスタイルカフェ はじまります！

「いいがたライフスタイルカフェ」とは、新潟で自分らしいライフスタイルを実現している先輩をお招きしてトークセッションとワークショップを行い、これからの暮らし方について考える会です。「女子の暮らし」、「ローカルメディア」、「食」など様々な切り口から「ライフスタイル」について考えます。8月から5回にわたり開催しますので、参加してみませんか！

〈vol.1〉8月28日(金)19:00~20:45
テーマ●「女子の暮らし」
会場●ふるさと回帰支援センター
(東京有楽町)
主催：新潟県



詳しくは

にいがた暮らし相談窓口 セミナー・イベント情報 (平成27年8~12月)

- 8月29日(土) **いいがた暮らしセミナー／農業**
●会場／表参道・新潟館ネスバス ●主催／新潟県
- 9月13日(日) **ふるさと回帰フェア2015**
●会場／東京国際フォーラム ●主催／認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター
- 10月3日(土) **いいがた暮らしセミナー**
●会場／移住・交流情報ガーデン ●主催／新潟県
- 10月3日(土) **新・農業人フェア**
●会場／池袋サンシャインシティ ●主催／リクルートジョブズ
- 10月25日(日) **北陸4県合同移住相談会(仮)**
●会場／東京交通会館
- 11月(未定) **いいがた暮らしセミナー**
●会場／未定 ●主催／新潟県
- 12月5日(土) **北関東磐越5県合同移住相談会(仮)**
●会場／東京交通会館
- 12月12日(土) **新・農業人フェア**
●会場／池袋サンシャインシティ ●主催／リクルートジョブズ

いいがた暮らしセミナー
県、市町村、移住者受入・農業・住宅などの関係団体の
ブースで相談できる他、移
住者体験談も聞けます。

【お問合せ】いいがた暮らし相談窓口 TEL 03-3479-1415 または

全世代向けポータルサイト

「いいがた暮らし」もお役に立ちます

詳しくは<http://www.furusato-niigata.com>
または「いいがた暮らし」で検索！

世代別に必要な 情報や、市町村情報 が充実

- 世代別の「いいがた暮らし」情報
- いいがたの魅力
- 市町村情報
- 移住体験談のご紹介

いいがた暮らし 相談窓口 にご用の方はコチラ

移住への ステップを紹介

いいがた暮らしの イベント情報が充実 首都圏でのにいがた暮 らしイベント情報や、地 域おこし協力隊募集な どの市町村情報

新潟U-TURN 総合サイト **hii GET** もご活用ください

詳しくは<http://www.niiget.jp>または、「ニイゲット」で検索！

**働く・暮らすに関する
情報が充実**
9つのカテゴリーに分類されたサイト集で、新潟で働くこと、暮らすことに関する情報を掲載。

取材記事を好きな時に
じっくり読むことができます。

ニイガタビト
週替わりでU-TURNされた方や生き生き動いている方の声を発信。

就職 企業情報
新潟県内の就職・求人に関する情報や企業についての情報を随時更新しています。

**合同企業説明会
スケジュール**
県内外で開催される新潟への就職に関する合同企業説明会の日程が掲載されています。

リンク集
新潟の仕事や暮らし、U-TURNに関する情報満載のサイトがそろっています。

最新の新潟情報も手に入ります。

オススメ情報
グルメ、イベント、ボランティア活動などっておきの口コミ情報です。

U-TURN 情報誌

「新潟生活」と「新潟U-TURN情報」をセットで無料送付しています。



新潟生活
■ 新潟にU-TURNした先輩の体験談
■ 新潟の豊かな暮らしや魅力的な仕事の紹介など

新潟U-TURN情報
■ 新潟県内企業の紹介
■ 就職活動の動向
■ 就職ガイダンスのお知らせなど

送付をご希望の方は、ニイゲットでお申込み、
又は新潟県新潟暮らし推進課までお問い合わせください

お申し込み・お問い合わせ

新潟県新潟暮らし推進課
〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1
TEL025-280-5635(直通)

